

城内実外務副大臣／衆議院議員のエリトリア訪問（2014年9月16日～18日）に関する報道発表

外務副大臣、衆議院議員（自由民主党）、自由民主党外交部会長、前外務政務次官、現エリトリア日本友好議員連盟会長である城内実議員が2014年9月16日から2014年9月18日にかけてエリトリアを訪問しました。

- 城内実副大臣はエリトリアにおいてイサイアス・アフエウェルキ大統領及び主要政府高官を表敬訪問し、また、現在エリトリアにおいて操業中の多国籍企業（TNC）と事業機会に関する意見交換を行いました。
- 城内実副大臣は、去る**第5回アフリカ開発会議（TICAD V）**で締結された日本政府の公約に基づき、教育、文化、スポーツ、貿易、投資に関するエリトリアとの関係を強化する方策を調査しました。
- 城内実副大臣の2日間のエリトリア訪問は、日本・エリトリアの経済協力を含み、また外交活動を更に強化し、日本・エリトリアの友好的な相互関係を深めるための方策に関しての主要政府高官との意見交換を含むものでした。
- 城内実副大臣の訪問に合わせて：
 1. 経済協力政策の枠組みに関する二国間協議が開催され、農業、植林、水、漁業、エネルギー、保健、インフラ、及びその他の分野における協力が合意されました。
 2. 2014年9月16日にアスマラ・パレス・ホテルにおいて式典が執り行われ、エリトリアオリンピック及びパラリンピック委員会と星槎グループの間で、日本の文部科学省と外務省、及びエリトリアスポーツ委員会により支援されている2014年から2020年までの相互協力計画（添付書類参照）をTICAD Vプロセスにおいて開始させるための覚書（MoU）が調印されました。

TICAD Vは日本国政府、国連、世界銀行、国連開発計画、アフリカ連合委員会により共催されたアフリカ開発に関する首脳会議です。TICAD Vは2013年6月1日から6月3日にかけて日本の横浜市で開催されました。この首脳会議に合わせ、ギオルギス・テクレミカエルエリトリア国家開発省大臣は、岸田文雄日本国外務大臣、主要政府高官、政府機関、国連工業開発機関、企業と会合をもちました。

2014年9月16日
アスマラ